

2025年 2 月 5 日 (木)

P T A 会 員 各 位

グ ア ム 日 本 人 学 校

P T A 会 長 柳 澤 建

グアム日本人学校 P T A 後期総会議事録

日時：2025年2月5日 (木) 15：20～16：20

場所：グアム日本人学校 会議室

成立確認：出席者（保護者）13名、（教職員）12名、委任状提出 15名、計41 名

会員数（保護者）34 名、（教職員）14名、計54名（2024 年 5 月 4 日現在）

依って、P T A 規約第 2 0 条「会員世帯数の 3 分の 2 以上の出席（委任状を含む）」の条件を満たしており、本総会の成立が確認された。

1. 開会宣言 . . . 須藤書記より開会宣言がなされた。

3. P T A 会長挨拶 . . . 柳澤会長より挨拶があった。

運動会、学習成果発表会、スクールファンデー、トモダチラン、卒業アルバムの作成、それぞれの行事で、PTAの皆様の協力をいただきながら行ってきた。新しい試みであるスクールファンデーも様々な形での交流の場になって来ると思う。来年度も継続して、会長をさせていただくが、今年できなかった試みも、スクールファンデーで行っていこうと思っている。PTA会長として、学校の行事に参加する中で、学校が新しい試みをしている事を強く感じる。まずは、学校の先生方に、感謝していきたいと思う。

4. 学校長挨拶 . . . 松浦校長より挨拶があった。

PTAのみなさんには、この1年大変お世話になりました。学校だけではできないこともPTAのみなさんのおかげで、スムーズに1年間たくさんの行事ができたと思う。このことを通じて子供たちは、かなり学習することができたのではないかと思う。今日の授業参観でも1年間で成長したことを、感じる事ができたのでは思っている。子供たちは、自分たちがやりたいことを実現するにはどうしたらいいかを模索している状態で、その中で、いろいろな力を身につけていくことができている。この力が、今後必要になってくるグローバル化に役立ってくると思う。これからも、様々な体験、経験を通じて自ら、動く、切り開くことの力を身につけていってほしいと願っている。

そのほかの連絡事項として、今年度をもって、文部科学省派遣者の岡崎先生、鳥山先生が帰国する事が決定した。日本の教員不足の中、来年度、2名の先生が赴任することになりました。1名は教員、1名は教頭職としての赴任。まだ辞令が降りていないため、詳しいことは、今後お伝えする。

5. 議長選出 . . . 保護者 後藤 が議長に選出された。

6. 議案審議

(1) 2024 年度年間活動報告について

まず、行事として、運動会がありました。PTAからの鉛筆はドネーションになったので、その分の予算はかかっていない。学習成果発表会のビデオは、昨年度はグアムTV参加らのUSB販売という形だったが、今年度は、グアムTVの小川さんをお願いして、費用を500\$にさせていただき、Google classroomでの配信という形をとった。

みんなで集まる機会を作るということで、時任プレジデントから依頼があり、school fun day を行ったが、この機会は補習校との交流を含めて今後も行っていけたらと思っている。

今年は、謝恩会の費用を取っていたが、スケジュールの都合上できなかったが、来年度はfundayの中に、謝恩会なども含めた形で、交流を広げて行きたい。

トモダチランについては、700名 近い参加者が参加していた。来年度はもっと参加者が触れる機会が作れるのではないかなと思う。学校だけのイベントだけではなく、地域に広げていって地域のイベントにしていくのも必要ではないかなと思う。

フォトブックについては、今役員で作成している最中だが、一部の役員の負担になってしまっている現状がある。google classroom での写真の配信がある中で、ハードブックの必要性もなくなっているのではないかな、作成の労力をほかの行事に注力したほうがいいのではないかなと考えている。この点は来年度の総会で検討していく。

理事会の中で、グアム国際日本人学校という名前を変更してくという事になった。日本人学校を広い世界まで持っていきたいという思いもあり、次の視野まで入れた上まで、育っていくという思いの元変更することになった。Japanese international academy of guam という school から、学び場という意味のacademy という語も使用している。2月2日にプレスリリースをして、メディアに発信している。

学校運営収支の説明 → 添付資料①参照

予算で見越していたものが、イベント、スポンサーのによって見込んでいた収支よりもプラスで動き、改善はしている。コスト高にもかかわらず、収入改善が見込まれているのは、よかったのではないかな。ただ、体育館の費用があることから、全体的にみると、赤字になっている現状がある。今後のことを見込んで、来年度、授業料をあげていくことにはなると思う。この点に関しては、学校説明会の際に詳しく説明があると思う。

厳しい状況であるが、今年度行っていることを続けていけば、全体的な改善が見込まれていくのではないかと。ぜひ来年度もご協力をお願いいたします。

(2) 2024年度決算について

関本会計より資料に基づき決算の内容説明があった。

添付総会資料②参照。

PTA会費より、1250\$を学校の図書費用、設備費用などにあててもらうことができる。

保護者より質問) トモダチマラソンの収益、ともだちカードの収益については？

PTA会計とは、別のため、次回の学校説明会の際に詳細はお伝えする。

以上、出席者の過半数の承認を得たので、原案通り承認可決された。

(3) 来年度新役員の紹介

- ・会長 柳澤 建
- ・副会長 後藤 慎子
- ・書記 須藤 恵利
- ・会計 ARAW ASAKO
- ・会計監査 小林 高人

7. 旧役員の挨拶 各役員よりあいさつがあった。

8. 閉会宣言・・・須藤 書記より閉会宣言がなされた。

9. プレジデントより

名前にふさわしい私立学校として、教育を提供すること、校長と一緒に納得のいける教育を提供していきたい。本日、保護者の方から、貴重な意見をいただいた。私立学校として変えていかなければいけないもの、変えてはいけないことがあるが、今回いただいた意見は、変えるべきものと判断し、変えていこうと思う。保護の意見は大切に、必ず、学校運営に反映し、子供たちのためになることはなるべく変えていこうと考えている。それが今回の名称を変更した約束の中の一つであると感じている。コミュニケーションが一番大事。何かあったら、なんでも相談していただければと思う。